



【クラブテーマ】もっと知ろう

【本 日】	会員数49名	出席 30名	欠 席 6名	ビ ジ ター 3名	出 席 率	83.33%
【前々回】	会員数48名	出席 34名	メーカーアップ 1名	出席規定除外 13名	修正出席率	100.00%

②5/26（日）米山奨学地区委員会が開催され、富田ガバナール補佐、棧地区委員、深町カウンセラーが出席、また、北RCでお世話する奨学生コ・ショウチクさんを始め全奨学生が出席、米山の有意義さの理解できる研修会でした。

野畑義博会員
仁川仁州姉妹締結記念日に因んで



姉妹クラブ締結は初代村上会長の夢でありました。

ロータリーの網領にあるように国際間の平和と親善を推進するのが国際奉仕活動です。ところで、相手をどこにするかということである。

時、近くて遠い国といわれている韓国ではどうだろうかということになり、村上会員の幼友達が韓国の仁川市にいらっしやってロータリークラブの会員でもあり、仁川市は佐世保に似た港町・軍港でもあり人口は当時150万の大都市であり相手にとって不足はないということで1986年からその方を通じて交渉し、仁川仁州クラブとの姉妹クラブの話がまとまりました。翌1987年5月28日 当クラブ12名の会員が訪韓し姉妹クラブの締結式を行いました。3年毎に再締結をするということで3年後 今度は韓国の方から12名の会員が奥様を連れて来日され当クラブ会員全員の協力のもと盛大な再締結式を行うことができました。

ちなみに1987年時の会長は西沢会員、国際奉仕委員長は村上会員です。又、1990年の再締結式時の会長は北原会員、国際奉仕委員長は牟田さんでした。

次に1993年第2回再締結式には私も参加したわけですが7名訪韓し大歓迎の中で再締結を行いました。この時、仁川市は180万程に人口が増えていました。又、会長は下條さん、国際奉仕委員長は山北会員でした。ここで特筆すべきはWCS事業として仁川市の永楽院という老人施設に車椅子11台とテレビ3台を寄贈してまいりました。又、1994年はお互いのクラブの10周年式典に参加し、又この時もWCSとしてノートルダム障害者教育院にテレビと冷蔵庫を数台ずつ寄贈しました。

この年の会長は豊島会員、国際奉仕委員長は松尾会員でした。1996年の第3回再締結式では仁川仁川クラブの会員と奥様十数名が来日されそれぞれの会員の子弟のショートスティのとり決めを行い、当クラブからは私の子供2人、川又会員、鈴木会員、緒方会員、故 佐藤会員のご子息がショートスティで訪韓し向こうからも6名の子供たちが佐世保にやってきてそれぞれの家にホームスティしました。

この時、子供たちも大歓迎を受け私の長男などこの時の経験からか大学の第2外国語に韓国語を選択した程でした。この時の会長は、宮地会員、国際奉仕委員長は森さんでした。次の第4回再締結式は当方が訪韓する番で当時の池田会長、宮崎国際奉仕委員長をはじめとして十数名で仁川仁州に行きました。

また、その時はWCSとして明心院という社会福祉施設に備品等必要なものを寄贈して参りました。第5回再締結式は2002年仁川の方から十数名の方が訪問されゴルフや観光を一緒に楽しみました、その時の会長は棧会員、国際奉仕委員長は宮原会員でした。2004年は相方創立20周年ということもあり20周年式典にそれぞれ参加してお互いの20周年を祝いました。韓国においてはWCS事業

として盲目者用の車両を寄贈することを決め2005年7月永田前会長、豊島会員、私と3人で贈呈式に参加してまいりました。

この時、仁川市はもう240万の人口になっています。仁川国際空港も数年前にオープンし数年後に経済特区になることで飛躍的に発展しています。仁川仁州クラブの会員も昔の25名前後ということもなく40名を越えた立派なクラブになっています。

昔25名の頃、当クラブが65名ぐらいでした。今年度スタート時は当クラブ46名、仁川仁州クラブ43名という程です。すごいことになっています。本日5月28日は12名の会員が訪韓して丁度20年目になります。

また、来年4月頃には、第7回再締結では先方が来日する番です。私ども北RC会員一同、心よりの歓迎をいたして今後の姉妹クラブ関係を発展させていきたいと思っております。どうぞ皆様のご協力のほどよろしくお願い致します。

[illegible]

《米山奨学金の種類》

指定校・大学（学校）推薦制度による募集

■学部課程ロータリー・米山奨学金 (YU)

金額：月額10万円

対象学年：指定校となっている学校の学部3、4年目および医・歯・獣医学部5、6年目、高等専門学校、専攻科1、2年目を対象とする。

期 間：最長2年間（学部4年目、医・歯・獣医学部6年目で採用された者は1年間、学部3年目、医・歯・獣医学部5年目で採用された者は2年間） その他 国籍による応募制限あり

■修士課程ロータリー米山奨学金 (YM)

金額：月額14万円

対象学年：指定校となっている大学院修士課程1、2年
目を対象とする。

期 間：最長2年間（修士2年目で採用された者は1年間、修士1年目で採用された者は2年間）

■博士課程ロータリー米山奨学金 (YD)

金額：月額14万円

対象学年：指定校となっている大学院博士課程2、3年
目および医・歯・獣医学系博士課程3、4年目
を対象とする。

期 間：最長2年間（博士3年目、医・歯・獣医学系博士4年目で採用された者は1年間、博士2年目医・歯・獣医学系博士3年目で採用された者は2年間）

■地区奨励ロータリー米山奨学金

大学・大学院以外の高等教育機関を対象とする
新プログラム

金額：月額7万円

対 象：指定校となっている短大・高等専門学校・専修学校専門課程に在籍する正規留学生。

期 間：1年間
指定校・大学（学校）推薦制度以外での募集

